

公表:令和 6年 3月 15日

事業所名 いろどりキッズ白河

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			国の基準を満たしています。状況に合わせてスペースを確保したり、活動内容によって部屋の使い方を工夫しています。日々、安全・快適に過ごせるよう努めています。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			利用人数に対して、適切な職員人数を配置しています。より良い支援ができるよう、研修を通して専門性を高めています。
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○			一人ひとりの動作・導線に合わせて絵カードや表示等で視覚的にわかりやすい環境を整えています。バリアフリー化はしていませんが、安全面には十分配慮しています。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○			毎日清掃や整理整頓をおこない、子ども達が安全・快適に生活や活動ができるよう努めています。子ども達の様子に合わせて、保育室の環境を整えています。
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			PDCAサイクルを心掛け、会議等で支援方法や改善すべき点、一人ひとりの課題について話し合いや評価をし、業務改善に努めています。
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			保護者向け評価表を実施し、評価表の結果や意見から保護者の方の意向を把握し、業務改善に繋げています。
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			保護者評価及び事業所評価の結果を踏まえ、課題点を見出し、改善策を検討しています。評価及び改善内容についてはホームページで公表しています。
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	現在は、外部評価を行っていませんので、今後の検討課題とします。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			事業所全体や外部の研修への参加、事業所内での事例検討等研修の機会をもち、職員の質の向上に努めています。
適切な 支援の 提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○			保護者の方と定期的に面談を実施し、お子さんの発達状況の把握や課題、保護者の方のニーズの聞き取りを行い、それに基づいて児童発達支援計画書を作成しています。
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			標準化されたアセスメントシート、事業所独自のアセスメントシートを使用しています。
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○			お子さんの発達状況の把握や保護者の方の要望等をお伺いし、支援に必要な項目を選択し具体的な内容を設定しています。わかりやすく丁寧をより心がけるよう努めています。

	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○			職員間で、一人ひとりの個別支援計画を把握・共有し、支援を行っています。話し合いの場を設け、見直したりしながらより良い支援ができるよう努めています。
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			子ども達の様子や状況に合わせた内容を立案し、職員間で確認と調整を行い進めています。
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			職員間で話し合い、活動プログラムが固定化しないように工夫し、日替わりでプログラムを組んでいます。
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	○			一人ひとりの発達や状況に合わせて、個別療育と集団活動を組み合わせた支援計画書を作成しています。
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			支援開始前に職員間でミーティングを行い、子ども達の様子や状況、プログラムの流れ、支援方法や連絡事項等を確認し、申し送りノートにも記入することで全職員が共有できるようにしています。
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			申し送りノートを活用し支援を振り返り情報を共有するとともに、翌日のミーティングでも周知すべき内容や子ども達の様子等を伝え共有・把握しています。
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			日々の連絡帳への記載や個別の記録を残し、支援の検証や改善に繋げています。
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○			モニタリングを行い子どもの様子や支援方法について評価し、支援内容の見直しが必要か判断しています。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			主に、児童発達支援管理責任者が参画しています。
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○			地域の保健師さんや相談支援専門員さん等、関係機関との連携を大切に支援しています。
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか				現在、対象児はいません。
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか				現在、対象児はいません。
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○			入園児に保護者の方の同意を得て、相談支援専門員さんと連携しながら、情報交換・共有、相互理解を図れるよう努めています。
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○			就学するお子さんに対して、園での様子や配慮すること等情報をお伝えし相互理解を図り、スムーズに学校生活に移行できるよう努めています。
	㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			地域自立支援協議会や通所事業所連絡会に参加し、他事業所の方との情報共有を図っています。
	㉘	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか			○	現在は、交流や活動の機会は設けておりませんが、状況をみながら必要に応じて検討していきたいと思います。

	②9	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども子育て会議等へ積極的に参加しているか	○			地域自立支援協議会や通所事業所連絡会に参加しています。
	③0	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			連絡帳の記入や送迎時にて、保護者の方とお子さんの様子等情報共有を図るよう努めています。必要に応じて面談も行っています。園での様子を、より分かりやすくお伝えできるよう心掛けていきます。
	③1	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか			○	他事業所で実施している、ペアレントプログラムのご案内をさせていただいています。職員も参加し、知識の向上に努めています。
保護者への説明責任等	③2	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			利用開始前の契約時に、重要事項説明や料金等について説明をしています。分かりやすいよう、より丁寧な説明ができるよう心掛けています。
	③3	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○			個別支援計画の様式を提示しながら、支援目標と支援内容の説明をしています。内容を、より丁寧に分かりやすく説明できるよう心掛けていきます。保護者の方から同意をいただき、同意の上で実行しています。また個別支援計画はコピーし、保護者の方にお渡ししています。
	③4	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			定期的に面談を実施したり、日々の連絡ノートや送迎時、必要に応じて相談の時間を設け、その都度情報共有し支援を行っています。
	③5	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	父母の会や保護者会は設置していません。状況をみながら、保護者の方の交流がもてるような機会を設ける等検討していきたいと思いをしています。
	③6	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			連絡ノートや送迎時、面談等で相談があった場合には、相談内容に応じて適切に対応・支援できるよう努めています。
	③7	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			おたよりを発行し、園での様子、連絡事項等お伝えしています。
	③8	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○			契約の際に、ご説明し個人情報の使用について同意を得ています。記載されているものは鍵付きの棚に入れる等、個人情報の取扱いには十分に注意しています。
	③9	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			絵カードや視覚表示を用い、身支度や活動等分かりやすいように配慮しています。また、保護者の方へは連絡ノートや送迎時、電話等で情報の伝達を行っています。
	④0	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	現在は、地域の方を招待する行事は行っていません。
	非常時等の対応	④1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○		
④2		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			定期的に避難訓練を行い、保護者の方に連絡ノートや送迎時、おたよりにて様子をお伝えしています。
④3		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	○			利用開始前の面談時に、随時確認しています。情報は職員間で共有し万が一に備えながら、お子さんの健康管理に努めています。

④④	食物アレルギーのある子どもについて、示書に基づく対応がされているか 医師の指示に基づく対応がされているか	○			利用開始前の面談時に、随時アレルギーの有無を確認しています。
④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハットの記録を作成し、職員間で共有し会議等で話し合い予防に努めています。
④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			外部での研修に参加し職員間で共有したり、内部でも行ってます。虐待防止について意識しながら支援していきたいと思えます。
④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○			保護者の方へ事前に説明・同意を得た上で個別支援計画に記載、身体への危険が生ずる可能性がある場合のみ実施することとしています。身体拘束について職員間で研修も行っています。

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。